

眼鏡レンズの紫外線カット率などを測定する、分光透過率計を発売 ～眼鏡レンズ分光透過率計 TM-1～

当社では、このほど分光透過率が簡単に測定できる眼鏡レンズ分光透過計TM-1を発売いたします。新製品のTM-1は当社のコンピュータレンズメータCL-100のディスプレイまたはパソコンと接続することにより、誰にでも分かり易いグラフとして表示できるため、店頭においてお客様へ紫外線カットの説明を行うのに大変に有効です。

開発に至る背景

現在フロンによるオゾン層破壊による地球環境への影響が無視できなくなっており、とりわけ紫外線量の増加により、人体に与える様々な悪影響については、従来の常識や生活習慣を一変させるに至っております。

紫外線とは可視光（人の目に感じることのできる光）と同じ電磁波の一種ではありますが、紫色の光より短い180～380nmの波長であるため人間が直接見ることはできず、測定結果は数値またはグラフで表示する必要があります。紫外線のうち、特に280～315nmのUV-Bと呼ばれるものは、特に人体に及ぼす影響が大きいといわれ、眼に対しては白内障などの眼疾患との関係が指摘されています。最近では眼鏡を求められるお客様にも紫外線を気にされる方が多くなってきており、眼鏡店における分光透過率（紫外線カット率）の説明は今後益々重要となることが予想されます。

【特 長】

- 眼鏡レンズ・コンタクトレンズの分光透過率を簡単に測定します。
- 測定データをコンピュータレンズメータCL-100のディスプレイ、またはパソコンディスプレイに分かりやすいり易いグラフで表示します。
- 紫外線（UV-A/UV-B）、可視光線それぞれの透過率を表示します。
- ea2枚の眼鏡レンズの分光透過率がグラフで比較できます。
- CIE（国際照明委員会）色座標グラフの表示ができます。
- 別売のパソコン接続キットにより、測定データをカラーで表示できます。

【仕 様】

波長測定範囲	:	280～780nm
透過率測定範囲	:	0～100%
レンズ測定範囲	:	0～±25D、0～10
大 き さ	:	100(W) × 250(D) × 133(H)mm
重 量	:	1.3kg

【その他】

発 売 日 : '98年9月下旬
価 格 : 300,000円 (税別)
別売パソコンキット 50,000円
年間発売予定台数 : 1,000台 (国外を含む)